

いまいは今
vol.145

発行 今井町並み保存会
発行日 平成24年7月1日
電話 0744-22-1128
http://www.3kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今まちづくりセンターまで

華菱ってどんなとじみか

—第2回町歩き勉強会開催—

皆さんは「今まちちなみ交流センター」に行ったことがありますか？「華菱」という通称で親しまれているこの施設、実は町内の人々が訪れても楽しむことができるのです。

というわけで、6月10日(日)の「第2回町歩き勉強会」は森本育寛氏を講師に迎え、「華菱を楽しむ」というテーマで開催されました。

最初に華菱の沿革についての説明がありました。それによると、明治36年に「高市郡教育博物館」として建設されたのち、昭和4年に今井町に払い下げられ、平成2年に県指定の文化財となったそうです。その後、橿原市の文化財に対する意識の高まりとともに重要視されるようになり、現在では今井町に関す



る資料を一同に集めた資料館的側面を持つに至りました。

次に展示資料をもとにして「今井町の成立について」の説明を受けました。ここでは寺の境内から発見した寺内町今井が、江戸期には南大和の中核都市となったこと、このころには綿花の取引で莫大な利益をあげた大商人と、綿作や綿織りに携わる人たちが暮らす長屋が今井町全体の7割を占めていたことなどが語られました。今井という「商人の町」のイメージが強かったのですが、今回のお話を聞いて商人を支えた「町人の町」であったことも知ることができました。

最後に展示スペースに場所を移し、音村家・豊田家のミニチュア模型と民具の展示を見学しました。この部屋の一隅には最近新たに設置された資料として、「壺屋吉左衛門の家普請帳とその指図」が展示してありました。この文書は、当時の商人が蔵として使用していたものを民家へと改装した際の指示書であり、民家の普請帳としては日本最古のものであるそうです。

今後の華菱の活用法について、森本さんは「長屋や借家の資料の展示を充実させていきたい」と述べておられました。

今回の「町歩き勉強会」は事前の告知が行き届かず、結果として参加者が少なかったのが、次回ではできるだけ早くに住民の方々にもお知らせできるようにしたいと考えておりますので、是非ご参加下さい。

第17回今井町並み散歩開催報告②

前号で紹介できなかったイベントについて報告したいと思います。

・クイズラリー

音村家・中橋家・河合家の三力所で、それぞれの場所にちなんだクイズを出題しました。ちなみに音村家では次のような問題が出されていきました。さて、正解は何番でしょうか？

「音村家は「細九」の屋号で商いを営んでいました。それでは、音村家ではどんな商いを営んでいたのでしょうか？」

- ① 酒屋 ② 金物屋 ③ 材木屋

今回は50人から回答が寄せられ、正解者の中から抽選のうえ20名の方に景品を送らせていただきました。

・スタンプウォーク

指定文化財の民家等15カ所にスタンプを設置し、8カ所のスタンプを集めながら町並みを散策してもらいます(集める場所は日によって異なります)。今回、「今まちや館」のスタンプを新調しました。期間中50名分の粗品(紙風船・ドラえもん飛行機・おにぎりパック・花の種)を用意し、すべて配布し終わることができました。



(先ほどのクイズの答えは②です)

お地藏さんを探そう！

—今井を見守るお地藏様—

「いまいは今」では昨年8月発行の第134号において、「夏の神事が開催されました！」という記事を掲載しました。その時の取材の一端として町内各所のお地藏さんを写真におさめ、皆さんより貴重な話をお聞きしました。

また今井町内における地藏講の分布については、平成17年7月発行の第61号の詳細地図から掲載してみました。

7月23日(月)・24日(火)の地藏講にあわせ、あらためて今井町内で祀られている18カ所のお地藏さんを見ていきたいと思えます。◆祠を開帳してまっる

- ① 蘇武橋町 川中地藏
- ② 中蘇武町1・2組 子安地藏
- ③ 南蘇武町 子安地藏
- ④ 共栄町 安産、子安地藏
- ⑤ 東新町 火防地藏
- ⑥ 西新町 延命地藏
- ⑦ 材木町 井上地藏(乳授け給馬)
- ⑧ 蘇武町第3組 子安地藏
- ⑨ 中町第2組 子安地藏
- ⑩ 学校通り 子安地藏
- ⑪ 北口町 子安地藏
- ⑫ 北大工町 延命地藏
- ⑬ 大工町 新平地藏(夜泣き封じ給馬)
- ⑭ 西中町 延命地藏

◆普段祀られているところから運び、まっる

⑮ 西新町(本町筋) ※西光寺より運びこみ

⑯ 西本町 延命地藏

◆普段当番のところであすかる

⑰ 東本町(魚の相講) 子安地藏

⑱ 北中町 子安地藏



上:④共栄町のお地藏様
下:⑯西本町のお地藏様

こうして見ていくと、子どもの安全と健やかな成長を祈る「子安地藏」や「延命地藏」がほとんどを占めています。防火のご利益で知られる「火防地藏」もありますね。



また、お地藏さんの形態もさまざまで、オーソドックスな石のお地藏さんだけでなく、上の写真にあるような筆写されたお地藏さんも見受けられました。そういえば、稱

念寺の附近だけお地藏さんを祀っていないのも、なにかしらの理由があるのでしょうか？
せつかくの機会ですから、今年のお地藏講は自分の町以外のお地藏さんにもお参りしてみたいかがでしょうか。

今年も「灯火会」の開催近づい！

○開催日 8月4日(土)

○開催時間 例年と同じ(予定)

灯火会点火場所は、神社と仏閣は昨年通りです。また、今井町内の各会場は例年と同じくお申込み頂ける町内及び有志で、点火しようとして協力頂ける所です。去年より多くの「灯火会」ができればと思います。

防災会の方々が初めて頂いた「灯火会」。当保存会が引き継がせてもらい3年。町の皆様のご理解とご協力、自治会をはじめ、町の各種団体のご協力を賜り開催させて頂けることに感謝申し上げます。先人・先輩の鎮魂と慰霊の気持ちを込めて一灯でも多くの火を灯し、心安らぐひとときが創ればは合せです。

皆様のお力をお借りし、住民の心の絆をつなぐ一助になりますよう進めてまいります。ご期待下さい。

いまい往来

- 7月7日(土) 午後7時〜 行者まつり 春日神社行者堂
- 7月15日(日) 大日さん 小綱町・大日堂
- 7月16日(月・祝) 日待講(太神宮さん)
- 7月23日(月)・24日(火) 地藏祭り

編集後記

夏本番はすぐそこまで来ています。伝統の町内行事等続きますが、無理をせず健康にご留意下さい。「無事いれ名馬なり」